

避難所における生活ルール

この避難所の生活ルールは次のとおりです。避難する方は、守りましょう。

- 1 この避難所は地域の防災拠点です。
- 2 この避難所の運営に必要な事項を協議するため、市担当者、施設の管理者、避難者の代表等からなる避難所運営委員会（以下「委員会」という。）を組織します。
 - 委員会は、毎日午前____時と午後____時に運営委員会会議を行います。
 - 委員会の下部組織（運営班）として、総務班、被災者管理班、情報班、施設管理班、食料物資班、救護班、要配慮者班、衛生班、ボランティア班を避難者で編成します。
- 3 避難所は、電気、水道などライフラインが復旧する頃を目処に閉鎖します。
- 4 避難者は、家族単位で登録する必要があります。
 - 避難所を退所するときは、被災者管理班に転出先を連絡してください。
 - 犬、猫などの動物類を室内に入れることは禁止します。
- 5 職員室、保健室、調理室など施設管理や避難者全員のために必要となる部屋又は危険な部屋には、避難できません。
 - 「立入禁止」、「使用禁止」、「利用上の注意」等の指示、貼り紙の内容には必ず従ってください。
 - 避難所では、利用する部屋の移動を定期的に行います。
- 6 食料・物資は原則として全員に提供できるまでは配布しません。
 - 食料・物資は避難者の組ごとに配布します。
 - 配布は避難所以外の近隣の人にも等しく行います。
 - ミルク・おむつなど特別な要望は、食料物資班が____室で対処しますので、申し出てください。
- 7 消灯は、夜____時です。
 - 廊下は点灯したままとし、体育館などの照明を落とします。
 - 職員室など管理に必要な部屋は、盗難などの防止のために、点灯したままとします。
- 8 放送は、夜____時で終了します。
- 9 電話は、午前____時から午後____時まで、受信のみを行います。
 - 放送により呼び出しを行い、伝言を行います。
 - 公衆電話は、緊急用とします。（携帯電話も所定場所以外での使用は禁止）
- 10 トイレの清掃は、朝____時、午後____時、午後____時に、避難者が交代で行うことにします。
 - 清掃時間は、放送を行います。
 - 水洗トイレは、大便のみバケツの水で流してください。
- 11 飲酒・喫煙は、所定の場所以外では禁止します。なお、裸火の使用は禁止とします。
- 12 ゴミは、分別して指定された場所に出してください。
- 13 各種伝達情報は、避難所の掲示板に貼り出します。
- 14 個人のプライバシーを保護するため、騒音や臭気の発生を抑制したり、携帯電話のマナーを守りましょう。
- 14 屋外避難者で避難者組を編成し、代表を選出して下さい。
- 15 屋外避難者の皆さんも上記のルールを守って下さい。

避難者の皆さんは、当番などを通じて自主的に避難所運営に参加して下さい。

物資・食料などの配分方針

- ① 物資・食料・水などは公平に分配します。
- ② 数量が不足する物資などは、その物資などの内容を問わず高齢者・障がい者、子ども、大人の順に配分します。
- ③ 物資・食料の配布は、各（避難者）組の代表者の方にお渡ししますので、各組内で分配するようにして下さい。
- ④ 物資などの配布は、原則毎日 _____ 時頃に、場所は _____ で食料物資班が配布するので、秩序を持って班員の指示に従い受け取ってください。
- ⑤ 配布する物資などの内容、数量は、その都度、放送などで避難者へ伝達します。
- ⑥ 各自必要な物資などは、避難所運営委員会の物資・食料窓口に申し込んでください。
在庫がある物はその場でお渡しします。在庫に無い物は本部へ要請しますので、入ったかどうか各自で窓口へ確認に来てください。

避難所におけるペットの飼育ルール広報文（案）

～～～ ペットの飼い主の皆さんへ ～～～

災害対策本部

避難所では、多くの人達が共同生活を送っていますので、ペットの飼い主の皆さんは、次のことを守って避難所生活を送って下さい。

- ① ペットは、指定された場所に必ずつなぐか檻の中で飼ってください。
- ② 飼育場所や施設は、飼い主の手によって常に清潔にし、必要に応じて消毒を行ってください。
- ③ ペットの苦情や、危害の防止に努めてください。
- ④ 屋外の指定された場所で必ず排便させ、後始末を行ってください。
- ⑤ 給餌は時間を決めて、その都度きれいに片付けてください。
- ⑥ ノミの駆除に努めてください。
- ⑦ 運動やブラッシングは、必ず屋外で行ってください。
- ⑧ 飼育困難な場合は、一時預かりが可能なペットホテルや犬猫病院などの施設に相談してください。
- ⑨ 他の避難者との間でトラブルが生じた場合は、速やかに避難所運営組織（総務班・衛生班）まで届け出てください。

ボランティア活動時の注意事項(案)

～～～ ボランティアの皆さまへ ～～～

避難所運営委員会

このたびは本避難所へのボランティア参加を頂き、誠にありがとうございます。みなさまに安全に、また気持ちよく活動して頂くために、以下の各項目について、ボランティア活動の際の留意点としてご確認下さいますようお願いいたします。

1. ボランティア保険の加入はお済ですか？
 - ・ ボランティア活動時には、必ず保険への加入をお願いします。保険へ加入していない場合には災害対策本部、またはボランティアセンターへお問い合わせの上保険加入をお願いいたします。
 - ※ ボランティア保険には、全国社会福祉協議会の福祉ボランティア保険（災害時特約付き）があります。また大規模な災害の場合には、その災害を特定した保険が制定されていることもあります。
2. ボランティア活動の際には、受付時に渡される腕章や名札などの「ボランティア証」を身に付けてください。
3. グループで仕事ををお願いする場合には、皆さんの中でリーダーを決め、仕事の進捗や完了時の報告をお願いする場合があります。
4. 本避難所では、ボランティアの皆さまに危険な仕事は決してお願いしませんが、万一、疑問があれば、作業に取り掛かる前にボランティア班の担当者にご相談ください。
5. 体調の変化や健康管理などは、みなさん各自でご注意の上、決して無理をしないようお願いいたします。
6. その他

以上、よろしくご確認のほどお願いいたします。

集計欄は数字で記入

木

木造建築物の応急危険度判定調査表

整理番号 _____ 調査日時 _____ 月 _____ 日 午前・午後 _____ 時 調査回数 _____ 回目
 調査者氏名 (都道府県/No) _____ (_____ / _____)
 _____ (_____ / _____)

整理番号

建築物概要

- 1 建築物名称 _____ 1.1 建築物番号 _____
 2 建築物所在地 _____ 2.1 住宅地図整理番号 _____
 3 建築物用途 1.戸建て専用住宅 2.長屋住宅 3.共同住宅 4.併用住宅 5.店舗 6.事務所
 7.旅館・ホテル 8.庁舎等公共施設 9.病院・診療所 10.保育所 11.工場
 12.倉庫 13.学校 14.体育館 15.劇場、遊戯場等 16.その他 (_____)
 4 構造形式 1.在来(軸組)構法 2.枠組壁工法(ツーバイフォー) 3.プレファブ 4.その他 (_____)
 5 階数 1.平屋 2.2階建て 3.その他 (_____)
 6 建築物規模 1階寸法 約 A _____ m × I _____ m

建築物番号

住宅地図整理番号

調査方法

判定

調査 調査方法：(1.外観調査のみ実施 2.内観調査も併せて実施)

1 一見して危険と判定される。(該当する場合は○を付け危険と判定し調査を終了し総合判定へ)

| | |
|-------------------|------------------------|
| 1.建築物全体又は一部の崩壊・落階 | 2.基礎の著しい破壊、上部構造との著しいずれ |
| 3.建築物全体又は一部の著しい傾斜 | 4.その他 (_____) |

2 隣接建築物・周辺地盤等及び構造躯体に関する危険度

| | Aランク | Bランク | Cランク |
|---------------------|----------------------------|-----------------------|----------------------|
| ①隣接建築物・周辺地盤の破壊による危険 | 1.危険無し | 2.不明確 | 3.危険あり |
| ②構造躯体の不同沈下 | 1.無し又は軽微 | 2.著しい床、屋根の落ち込み、浮き上がり | 3.小屋組の破壊、床全体の沈下 |
| ③基礎の被害 | 1.無被害 | 2.部分的 | 3.著しい(破壊あり) |
| ④建築物の1階の傾斜 | 1. 1/60以下 | 2. 1/60~1/20 | 3. 1/20超 |
| ⑤壁の被害 | 1.軽微なひび割れ | 2.大きな亀裂、剥落 | 3.落下の危険有り |
| ⑥腐食・蟻害の有無 | 1.ほとんど無し | 2.一部の断面欠損 | 3.著しい断面欠損 |
| 危険度の判定 | 1.調査済み 全部Aランクの場合(要内観調査) | 2.要注意 Bランクが1以上ある場合 | 3.危険 Cランクが1以上ある場合 |

3 落下危険物・転倒危険物に関する危険度

| | Aランク | Bランク | Cランク |
|----------------|------------------|-----------------------|----------------------|
| ①瓦 | 1.ほとんど無被害 | 2.著しいずれ | 3.全面的にずれ、破損 |
| ②窓枠・窓ガラス | 1.ほとんど無被害 | 2.歪み、ひび割れ | 3.落下の危険有り |
| ③外装材 湿式の場合 | 1.ほとんど無被害 | 2.部分的なひび割れ、隙間 | 3.顕著なひび割れ、剥離 |
| ④外装材 乾式の場合 | 1.目地の亀裂程度 | 2.板に隙間が見られる | 3.顕著な目地ずれ、板破壊 |
| ⑤看板・機器類 | 1.傾斜無し | 2.わずかな傾斜 | 3.落下の危険有り |
| ⑥屋外階段 | 1.傾斜無し | 2.わずかな傾斜 | 3.明瞭な傾斜 |
| ⑦その他 (_____) | 1.安全 | 2.要注意 | 3.危険 |
| 危険度の判定 | 1.調査済み 全部Aランク | 2.要注意 Bランクが1以上ある場合 | 3.危険 Cランクが1以上ある場合 |

判定

総合判定 (調査の1で危険と判定された場合は危険、それ以外は調査の2と3の大きい方の危険度で判定する。)

1. 調査済 (緑) 2. 要注意 (黄) 3. 危険 (赤)

総合判定

コメント (構造躯体等が危険か、落下物等が危険かなどを記入する。)

コメントは判定ステッカーの注記と同じとする。

集計欄は数字で記入

鉄骨造建築物の応急危険度判定調査表

整理番号 _____ 調査日時 _____ 月 _____ 日 午前・午後 _____ 時 調査回数 _____ 回目
 調査者氏名（都道府県／No） _____（ _____ / _____ ）
 _____（ _____ / _____ ）

整理番号

建築物番号

住宅地図整理番号

3

4

地上 _____ 階

地下 _____ 階

ア _____ m

イ _____ m

調査方法

1

S
造

建築物概要

- 1 建築物名称 _____ 1.1 建築物番号 _____
 2 建築物所在地 _____ 2.1 住宅地図整理番号 _____
 3 建築物用途 1.戸建て専用住宅 2.長屋住宅 3.共同住宅 4.併用住宅 5.店舗 6.事務所
 7.旅館・ホテル 8.庁舎等公共施設 9.病院・診療所 10.保育所 11.工場
 12.倉庫 13.学校 14.体育館 15.劇場、遊戯場等 16.その他 (_____)
 4 構造形式 1.ラーメン構造 2.ブレース構造 3.プレファブ 4.その他 (_____)
 5 階数 地上 _____ 階 地下 _____ 階
 6 建築物規模 1階寸法 約ア _____ m × イ _____ m

調査 調査方法：(1.外観調査のみ実施 2.内観調査も併せて実施)

1 一見して危険と判定される。(該当する場合は○を付け危険と判定し調査を終了し総合判定へ)

| | |
|-------------------|------------------------|
| 1.建築物全体又は一部の崩壊・落階 | 2.基礎の著しい破壊、上部構造との著しいずれ |
| 3.建築物全体又は一部の著しい傾斜 | 4.その他 (_____) |

2 隣接建築物・周辺地盤等及び構造躯体に関する危険度

| | Aランク | Bランク | Cランク | |
|----------------------|--------------------------------|----------------------|----------------------------|-------------------|
| ①隣接建築物・周辺地盤の破壊による危険 | 1.危険無し | 2.不明確 | 3.危険あり | |
| ②不同沈下による建築物全体の傾斜 | 1.1/300以下 | 2.1/300～1/100 | 3.1/100超 | |
| ③建築物全体又は一部の傾斜 | | | | |
| 傾斜を生じた階の上の階数が1階以下の場合 | 1.1/100以下 | 2.1/100～1/30 | 3.1/30超 | |
| 傾斜を生じた階の上の階数が2階以上の場合 | 1.1/200以下 | 2.1/200～1/50 | 3.1/50超 | |
| 被害最大の階(階) | ④部材の座屈の有無 | 1.無し | 2.局部座屈あり | 3.全体座屈あるいは著しい局部座屈 |
| | ⑤筋違の破断率 | 1.20%以下 | 2.20%～50% | 3.50%超 |
| | ⑥柱梁接合部及び継手の破壊 | 1.無し | 2.一部破断あるいは亀裂 | 3.20%以上の破断 |
| | ⑦柱脚の破損 | 1.無し | 2.部分的 | 3.著しい |
| | ⑧腐食の有無 | 1.ほとんど無し | 2.各所に著しい錆 | 3.孔所が各所に見られる |
| 危険度の判定 | 1.調査済み 全部Aランクの場合 (要内観調査) | 2.要注意 Bランクが3以内の場合 | 3.危険 Cランクが1以上又はBランクが4以上 | |

①

②

③

被害最大の階

 階

④

⑤

⑥

⑦

⑧

判定

3 落下危険物・転倒危険物に関する危険度

| | Aランク | Bランク | Cランク |
|----------------|---------------------|-----------------------|----------------------|
| ①屋根材 | 1.ほとんど無被害 | 2.著しいずれ | 3.全面的にずれ、破損 |
| ②窓枠・窓ガラス | 1.ほとんど無被害 | 2.歪み、ひび割れ | 3.落下の危険有り |
| ③外装材 湿式の場合 | 1.ほとんど無被害 | 2.部分的なひび割れ、隙間 | 3.顕著なひび割れ、剥離 |
| ④外装材 乾式の場合 | 1.目地の亀裂程度 | 2.板に隙間が見られる | 3.顕著な目地ずれ、板破壊 |
| ⑤看板・機器類 | 1.傾斜無し | 2.わずかな傾斜 | 3.落下の危険有り |
| ⑥屋外階段 | 1.傾斜無し | 2.わずかな傾斜 | 3.明瞭な傾斜 |
| ⑦その他 (_____) | 1.安全 | 2.要注意 | 3.危険 |
| 危険度の判定 | 1.調査済み 全部Aランクの場合 | 2.要注意 Bランクが1以上ある場合 | 3.危険 Cランクが1以上ある場合 |

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

判定

総合判定 (調査の1で危険と判定された場合は危険、それ以外は調査の2と3の大きい方の危険度で判定する。)

総合判定

1. 調査済 (緑) 2. 要注意 (黄) 3. 危険 (赤)

コメント (構造躯体等が危険か、落下物等が危険かなどを記入する。)

コメントは判定ステッカーの注記と同じとする。

集計欄は数字で記入

RC

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造建築物等の応急危険度判定調査表

整理番号 _____ 調査日時 _____ 月 _____ 日 午前・午後 _____ 時 調査回数 _____ 回目
 調査者氏名 (都道府県/No) _____ (_____ / _____)
 _____ (_____ / _____)

整理番号

建築物番号

住宅地図整理番号

建築物概要

- 1 建築物名称 _____ 1.1 建築物番号 _____
 2 建築物所在地 _____ 2.1 住宅地図整理番号 _____
 3 建築物用途 1.戸建て専用住宅 2.長屋住宅 3.共同住宅 4.併用住宅 5.店舗 6.事務所
 7.旅館・ホテル 8.庁舎等公共施設 9.病院・診療所 10.保育所 11.工場
 12.倉庫 13.学校 14.体育館 15.劇場、遊戯場等 16.その他 (_____)
 4 構造種別 1.鉄筋コンクリート造 2.プレキャストコンクリート造 3.ブロック造
 4.鉄骨鉄筋コンクリート造 5.混合構造 (_____) と (_____)
 5 階数 地上 _____ 階 地下 _____ 階
 6 建築物規模 1階寸法 約 a _____ m × b _____ m

3
 4
 地上 _____ 階
 地下 _____ 階
 ア _____ m
 イ _____ m

調査 調査方法：(1.外観調査のみ実施 2.内観調査も併せて実施)

1 一見して危険と判定される。(該当する場合は○を付け危険と判定し調査を終了し総合判定へ)

調査方法

| | |
|-------------------|------------------------|
| 1.建築物全体又は一部の崩壊・落階 | 2.基礎の著しい破壊、上部構造との著しいずれ |
| 3.建築物全体又は一部の著しい傾斜 | 4.その他 (_____) |

1

2 隣接建築物・周辺地盤等及び構造躯体に関する危険度

| | Aランク | Bランク | Cランク |
|--|---|--------------------|----------------------------|
| 判定(1) ① ① 損傷度Ⅲ以上の損傷部材の有無 | 1.無し | 2.あり | |
| 判 定 ② ② 隣接建築物・周辺地盤の破壊による危険 ③ ③ 地盤破壊による建築物全体の沈下 ④ ④ 不同沈下による建築物全体の傾斜 | 1.危険無し | 2.不明確 | 3.危険あり |
| | 1. 0.2m以下 | 2. 0.2m～1.0m | 3. 1.0m超 |
| | 1. 1/60以下 | 2. 1/60～1/30 | 3. 1/30超 |
| (2) 判定(2) 柱の被害 [下記⑤⑥の調査階 (被害最大の階) _____ 階] (壁構造の場合は柱を壁の長さを読みかえる) | ⑤ ⑤ 損傷度Ⅴの柱本数/調査柱本数 損傷度Ⅴの柱総数 本 調査柱 _____ 本 (調査率 _____ %) | | |
| | 1. 1%以下 | 2. 1%～10% | 3. 10%超 |
| | ⑥ ⑥ 損傷度Ⅳの柱本数/調査柱本数 損傷度Ⅳの柱総数 本 調査柱 _____ 本 (調査率 _____ %) | | |
| | 1. 10%以下 | 2. 10%～20% | 3. 20%超 |
| 危険度の判定 判定(1)と判定(2)のうち大きな方の危険度で判定する | 1.調査済み 全部Aランクの場合 | 2.要注意 Bランクが1の場合 | 3.危険 Cランクが1以上又はBランクが2以上 |

判定(1)
 ①
 ②
 ③
 ④

柱の被害最大の階

⑤
 ⑥

判定(2)

判定

3 落下危険物・転倒危険物に関する危険度

| | Aランク | Bランク | Cランク |
|-------------------|---------------------|-----------------------|----------------------|
| ① ① 窓枠・窓ガラス | 1.ほとんど無被害 | 2.歪み、ひび割れ | 3.落下の危険有り |
| ② ② 外装材 湿式の場合 | 1.ほとんど無被害 | 2.部分的なひび割れ、隙間 | 3.顕著なひび割れ、剝離 |
| ③ ③ 外装材 乾式の場合 | 1.目地の亀裂程度 | 2.板に隙間が見られる | 3.顕著な目地ずれ、板破壊 |
| ④ ④ 看板・機器類 | 1.傾斜無し | 2.わずかな傾斜 | 3.落下の危険有り |
| ⑤ ⑤ 屋外階段 | 1.傾斜無し | 2.わずかな傾斜 | 3.明瞭な傾斜 |
| ⑥ ⑥ その他 (_____) | 1.安全 | 2.要注意 | 3.危険 |
| 危険度の判定 | 1.調査済み 全部Aランクの場合 | 2.要注意 Bランクが1以上ある場合 | 3.危険 Cランクが1以上ある場合 |

①
 ②
 ③
 ④
 ⑤
 ⑥

判定

総合判定 (調査の1で危険と判定された場合は危険、それ以外は調査の2と3の大きい方の危険度で判定する。)

1. 調査済 (緑) 2. 要注意 (黄) 3. 危険 (赤)

総合判定

コメント (構造躯体等が危険か、落下物等が危険かなどを記入する。)

避難者名簿

避難所名： _____

No. _____

避難所組名： _____

| | | | | | | | | |
|--|--------------------------------------|------------|----|-----|--|----------------|---|-------------------------------|
| ① | 世帯代表者氏名 | | | | | 住所 電話 | 〒 () - | |
| | 入所年月日 | 年 | 月 | 日 | | | | |
| ② | 家 族 | ふりがな 氏名 | 年齢 | 性別 | 要援 護者 | 所属自治会 ・町内会名 | 家屋の 被害状況 | 全壊・半壊・一部損壊 断水・停電・ガス停止・電話不通 |
| | | | | 男・女 | | | | |
| | | | | 男・女 | | 親族など 連絡先 | | |
| | | | | 男・女 | | | | |
| | | | | 男・女 | | | | |
| | | | | 男・女 | | 支援区分 | <input type="checkbox"/> 避難所への入所を希望 <input type="checkbox"/> 在宅のまま避難所サービスの利用を希望 <input type="checkbox"/> 避難所の屋外で避難所サービスの利用を希望 | |
| | | 男・女 | | | | | | |
| ※ここに避難した人だけ書いてください。 | | | | | | | | |
| ご家族に、入れ歯やめがねの不備、病気などの特別な配慮を必要とする方がいるなど、注意点があつたらお書き下さい。 | | | | | | | | |
| 特技や資格をお持ちの方がいらっしゃいましたら、氏名と特技・資格の内容をお書き下さい。 | | | | | | | | |
| 氏名 | | 特技・資格 | | | | | | |
| ③ | 他からの問い合わせがあつたとき 住所、氏名を公表してもよいですか？ | | | | <input type="checkbox"/> よい <input type="checkbox"/> よくない | | 登録日 (入所日) | ※ |
| ④ | 退出年月日： 年 月 日 | | | | 転出先住所 (氏名) | | 登録解除日 (退所日) | ※ |
| 電話 | | | | | | | | |

◎ この名簿は、入所時に世帯代表の方が記入し、被災者管理班(名簿係)にお渡し下さい。

◎ ※印の箇所は被災者管理班(名簿係)が記入しますので、避難者の方は記入しないで下さい。

[避難者の方へ]

- ・入所にあたり、この名簿を記入し、市担当者へ提出することで、避難者として登録され、避難所での生活支援が受けられるようになります。
- ・内容に変更がある場合は、速やかに被災者管理班(名簿係)に問い合わせ修正してください。
- ・他からの問い合わせに対し、住所と氏名を公表してよいか、お書きください。
- ・名簿の内容を公表することによって、ご親族の方々に安否を知らせるなどの効果があります。しかしプライバシーの問題がありますので、公表の可否についてはご家族で判断してください。
- ・この名簿にご記入頂いた個人情報、避難所を円滑に運営する目的以外には使用致しません。

避難所状況報告用紙(初動期用)

災害対策本部：FAX () TEL () 避難所名 避難所

| 開催日時 | 月 | 日 | 時 | 分 | 避難種別 | | 閉鎖日時 | 月 | 日 | 時 | 分 | | | | | | | | | |
|---------------------------------|--------|------------------|-------------------|---|------|---------------------------------|------|------------------|---|-------------------|---|---------------------------------|--|------------------|--------|--|-------------------|--|--|--|
| 第1報(参集後・避難後すぐ) | | | | | | 第2報(3時間後) | | | | | | 第3報(6時間後・もしくは閉鎖時) | | | | | | | | |
| 送信者名 | | | | | | 送信者名 | | | | | | 送信者名 | | | | | | | | |
| 災害対策本部受信者名 | | | | | | 災害対策本部受信者名 | | | | | | 災害対策本部受信者名 | | | | | | | | |
| 報告日時 | | 月 日 時 分 | | | | 報告日時 | | 月 日 時 分 | | | | 報告日時 | | 月 日 時 分 | | | | | | |
| 受信手段 | | FAX・電話・伝令・その他() | | | | 受信手段 | | FAX・電話・伝令・その他() | | | | 受信手段 | | FAX・電話・伝令・その他() | | | | | | |
| 受信先番号 | | | | | | 受信先番号 | | | | | | 受信先番号 | | | | | | | | |
| 人数 | | 約 人 | | | | 人数 | | 約 人 | | | | 人数 | | 約 人 | | | | | | |
| 世帯 | | 約 世帯 | | | | 世帯 | | 約 世帯 | | | | 世帯 | | 約 世帯 | | | | | | |
| 周辺状況 | 建物安全確認 | | 未実施・安全・要注意・危険 | | | | 周辺状況 | 建物安全確認 | | 未実施・安全・要注意・危険 | | | | 周辺状況 | 建物安全確認 | | 未実施・安全・要注意・危険 | | | |
| | 人命救助 | | 不要・必要(約 人)・不明 | | | | | 人命救助 | | 不要・必要(約 人)・不明 | | | | | 人命救助 | | 不要・必要(約 人)・不明 | | | |
| | 延焼 | | なし・延焼中(約 件)・大火の危険 | | | | | 延焼 | | なし・延焼中(約 件)・大火の危険 | | | | | 延焼 | | なし・延焼中(約 件)・大火の危険 | | | |
| | 土砂崩れ | | 未発見・あり・警戒中 | | | | | 土砂崩れ | | 未発見・あり・警戒中 | | | | | 土砂崩れ | | 未発見・あり・警戒中 | | | |
| | ライフライン | | 断水・停電・ガス停止・電話不通 | | | | | ライフライン | | 断水・停電・ガス停止・電話不通 | | | | | ライフライン | | 断水・停電・ガス停止・電話不通 | | | |
| | 道路状況 | | 通行可・渋滞・片側通行・通行不可 | | | | | 道路状況 | | 通行可・渋滞・片側通行・通行不可 | | | | | 道路状況 | | 通行可・渋滞・片側通行・通行不可 | | | |
| | 建物倒壊 | | ほとんどなし・あり(約 件)・不明 | | | | | 建物倒壊 | | ほとんどなし・あり(約 件)・不明 | | | | | 建物倒壊 | | ほとんどなし・あり(約 件)・不明 | | | |
| ※第1報においては、わかるものだけでよい。 | | | | | | 避難者数増減見込み | | | | | | 避難者数増減見込み | | | | | | | | |
| 緊急を要する事項(具体的に箇条書き) | | | | | | 緊急を要する事項(具体的に箇条書き) | | | | | | 緊急を要する事項(具体的に箇条書き) | | | | | | | | |
| 建物安全確認で危険と判定された時の対応措置(具体的に箇条書き) | | | | | | 建物安全確認で危険と判定された時の対応措置(具体的に箇条書き) | | | | | | 建物安全確認で危険と判定された時の対応措置(具体的に箇条書き) | | | | | | | | |
| 参集した市担当者 | | | | | | 参集した市担当者 | | | | | | 参集した市担当者 | | | | | | | | |
| 参集した施設管理者 | | | | | | 参集した施設管理者 | | | | | | 参集した施設管理者 | | | | | | | | |

〈避難所状況報告書の使用方法と注意事項〉

○第1報～第3報は、同じ用紙に記入すること。

〔第1報〕

- 市担当者は、避難所に到着したら、速やかに第一報を災害対策本部に連絡する。
- 「受信手段」の欄には、避難所の受信手段を記入する。
- 避難所で、FAX、電話ができないときは、伝令により災害対策本部へ連絡する。
- 地域の被害状況のうち「火災発生状況」は、この避難所管内の地域を記入し、その他の周辺地域の場合は「緊急を要する事態」に発生地区名、状況を記入する。
- 「人命救助」の要否については、何ヶ所、何名くらいの救助の必要があるのか記入すること。不明の場合は、記入せずともよい。
- 「電力」、「断水」などの被害や「道路状況」については、避難者から登録の際にその内容をまとめ、記載する。
- 「世帯数」は、様式2が世帯ごとに作成されるので、その枚数により回答することもできる。

〔第2報〕

- 市担当者は、避難所到着後概ね3時間以内に第2報を報告する。
- 第2報では、避難者が増加しているか否か、受入れ能力を超えているか否かについても報告する。
- 「人的被害」の状況についても記入する。

〔第3報〕

- 市担当者は、避難所到着後概ね6時間以内に第3報を報告する。
- 報告内容は、第2報と同様とする。
- 避難所を閉鎖した場合には、この様式により、速やかに報告する

この用紙は、保管する。

避難所状況報告用紙(第 報)

避難所名: _____ 避難所 _____

| | | | | | | | |
|---|----------|----------|---|------------------|--------|------------------|--|
| 送信者名 | | | | 災害対策本部受信者名 | | | |
| 報告日時 | | 月 | 日 | 時 | 分 | 避難所FAX・TEL | |
| 世帯数 | | 現在数(A) | | 前日数(B) | | 差し引き(A-B) | |
| 内 訳 | 被災者 | (※) 世帯 | | (※) 世帯 | | (※) 世帯 | |
| | 避難者 | (※) 世帯 | | (※) 世帯 | | (※) 世帯 | |
| | 合計 | (※) 世帯 | | (※) 世帯 | | (※) 世帯 | |
| 人数 | | 現在数(A) | | 前日数(B) | | 差し引き(A-B) | |
| 内 訳 | 被災者 | (※) 人 | | (※) 人 | | (※) 人 | |
| | 避難者 | (※) 人 | | (※) 人 | | (※) 人 | |
| | 合計 | (※) 人 | | (※) 人 | | (※) 人 | |
| 運 営 状 況 | (避難者)組 | 設置済み・未編成 | | 地 域 状 況 | 土砂崩れ | 未発見・あり・警戒中 | |
| | 避難所運営委員会 | 設置済み・未編成 | | | ライフライン | 断水・停電・ガス停止・電話不通 | |
| | 運営班 | 設置済み・未編成 | | | 道路状況 | 通行可・渋滞・片側通行・通行不可 | |
| 避難所運営委員長名 | | | | | | | |
| 連絡先 (TEL・FAX) | | | | | | | |
| | | 対応状況 | | | | 今後の要求・展開 | |
| 連 絡 事 項 | 総務班 | | | | | | |
| | 被災者管理班 | | | | | | |
| | 情報班 | | | | | | |
| | 施設管理班 | | | | | | |
| | 食料物資班 | | | | | | |
| | 救護班 | | | | | | |
| | 要配慮者班 | | | | | | |
| | 衛生班 | | | | | | |
| | ボランティア班 | | | | | | |
| 対処すべき、予見される事項 (水、食料の過不足/物資の過不足/風邪などの発生状況 /避難所の生活状況/避難者の雰囲気 など) | | | | | | | |

※ () 内には、屋外避難者を記入のこと。

※一日最低一回は災害対策本部に報告をすること。

※避難所開設から第3報（6時間後）までは初動期用の報告書を使用すること。

◇「連絡事項」欄には、各班の活動において発生した問題や、その解決策などを記入し、他の避難所の運営活動の参考となるようにする。

◇ 物資と食料については、別紙の様式があるので、それを利用する。
→「様式4 主食依頼票」、「様式5-① 物資依頼票」

注) 避難者：自宅が破壊されて住めなくなり、避難所で生活している人々

被災者：自宅に住むことはできるが、ライフラインの破壊などの理由で生活できず、避難所の施設を利用及び物資などの配給を受けている人々

主食依頼票

No. _____

| | | | | | | | |
|----------|-------------|-----|---|-------|---|---|---|
| | 発信時刻 | 月 | 日 | 午前・午後 | 時 | 分 | |
| 避難所 | 避難所名 (住所) | | | | | | |
| | 発注依頼者 (役職名) | | | | | | |
| | FAX | | | | | | |
| | | TEL | | | | | |
| 依頼 | 避難者用 | | 食 | } | 計 | | 食 |
| | 在宅被災者用 | | 食 | | | | |
| その他の依頼内容 | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|---------|--------|-----------------|---|-------|---|---|---|
| | 受信者名 | 本部食料担当 (本票受取者名) | | | | | |
| 処理結果 | 避難者用 | | 食 | } | 計 | | 食 |
| | 在宅被災者用 | | 食 | | | | |
| 市災害対策本部 | 発注業者 | | | | | | |
| | | FAX | | | | | |
| | | TEL | | | | | |
| | 配送業者 | | | | | | |
| | | FAX | | | | | |
| | | TEL | | | | | |
| | 到着確認時間 | 月 | 日 | 午前・午後 | 時 | 分 | |
| | 処理担当者 | | | | | | |

- 市担当者は、FAXで依頼を行うことを原則とする。
- FAXでの依頼を行うことができない場合は、必ず控えを残す。
- 避難所の市担当者は、受領時にその旨を市災害対策本部へ連絡する。
- 避難者用の中には、市担当者、施設管理者の人数も含めるものとする。
- 避難者用の中には、屋外避難者の人数も含めるものとする。

物資依頼票

| | | | | | | | | | |
|---|--------------|-----------|-----|-----------|---|------------------------|---------|----|--|
| ① | 発信日時 | 月 日 時 分 | | | ② | 発注先業者名 | | | |
| | ふりがな 避難所名 | | | | | FAX(TEL) | | | |
| | 避難所住所 | | | | | 票No. _____、票枚数 _____ 枚 | | | |
| | 発注依頼者 | 氏名) | | | | 受付日時 | 月 日 () | | |
| | | 役職名) | | | | AM・PM | 時 分 | | |
| | | TEL) | | | | 本部 受信者名 | | | |
| | | FAX) | | | | TEL) | | | |
| | | TEL) | | | | FAX) | | | |
| | | FAX) | | | | 単位 [ケース] (ケ・箱) | 備考 | 個口 | |
| | | 商品 コード | 品 名 | サイズ など | | 数量 | | | |
| | 1 | | | | | | | | |
| | 2 | | | | | | | | |
| | 3 | | | | | | | | |
| | 4 | | | | | | | | |
| | 5 | | | | | | | | |
| | 6 | | | | | | | | |
| | 7 | | | | | | | | |
| | 8 | | | | | | | | |
| | 9 | | | | | | | | |
| | 10 | | | | | | | | |
| | | | | | | 個口合計 | | | |

- 一行につき一品、サイズごとに記入し、数量はキリのいい数で注文して下さい。
- 性別などは「サイズなど」の欄に記入して下さい。
- 食料物資班の人はこの伝票に記入し、市担当者に配達・注文を要請して下さい。
- 市担当者は、原則としてFAXで依頼を行って下さい。
- FAXが使用できない場合は、必ず控えを残しておいて下さい。
- 食料物資班は、受領時に「物資管理票(様式5-②)」に記入して下さい。

| | | | | |
|---|-------|-------------------|----------|--|
| ③ | 出荷日時 | 月 日 () AM・PM 時 分 | | |
| | 配達者名 | | FAX(TEL) | |
| | お届け日時 | 月 日 () AM・PM 時 分 | | |

| |
|------------------|
| ④ |
| 避難所 受領 サイン |
| |

避難所運営委員会規約（案）

（目的）

第1 自主的で円滑な避難所の運営が行われることを目的として、_____避難所運営委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

（構成員）

第2 委員会の構成員は、次のとおりとする。

- 一 各自治会・町内会から選出された委員
- 二 市担当者
- 三 施設管理者
- 四 避難所で具体的な業務を運営する班の代表者

2 委員会で承認されたときは、自治会、町内会などの役員、（避難者）組の代表者、継続的に活動するボランティア団体のリーダーは、委員会に出席し意見を述べるができる。

（廃止）

第3 委員会は、電気、水道などライフラインの復旧時を目処とする避難所閉鎖の日に、廃止する。

（任務）

第4 委員会は、避難所の運営に必要な事項を協議する。

- 2 委員会は、毎日、午前_____時と午後_____時に定例会議を行うこととする。
- 3 委員会は、具体的な業務を執行するために、避難者で編成する総務班、被災者管理班、情報班、施設管理班、食料物資班、救護班、要配慮者班、衛生班及び必要となる班を設置する。
- 4 各運営班の班長は、第2条1項に基づき、委員会に出席する。

（役員）

第5 委員会に、委員の互選による会長1名、副会長_____名を置く。

2 会長は委員会の業務を総括し、副会長は会長を補佐する。

（総務班の業務）

第6 総務班は、災害対策本部との連絡、避難所の管理、ボランティアの受入れ、マスコミ対応に関することについて、市担当者を補佐する。

- 2 総務班は、避難所内の秩序維持に努める。
- 3 総務班は、避難所の消灯を午後_____時に行う。ただし、体育館などは照明を落とすだけとし、廊下、職員室など管理のために必要な部屋は消灯しない。
- 4 総務班は、避難者の退所状況などを踏まえ、避難部屋の移動を定期的に行う。
- 5 総務班は、委員会の事務局を勤める。

（被災者管理班の業務）

第7 被災者管理班は、避難者名簿の作成、管理に関することなどを行う。

- 2 名簿は、避難者の世帯ごとに作成する。
- 3 被災者管理班は、近隣の在宅被災者についても把握に努める。
- 4 電話の問い合わせや避難者の呼び出しに関することなどを行う。
- 5 午前_____時から午後_____時まで電話の受信を行い、伝言を聞く。
- 6 午後_____時まで、放送で電話のあった方の呼び出しを行い、伝言をする。

（情報班の業務）

第8 情報班は、自ら、また市担当者及び災害対策本部などと連携して、生活支援情報を

収集・広報する。

2 情報班は、委員会の決定事項を避難者に伝達する。

(施設管理班の業務)

第9 施設管理班は、施設管理者のアドバイスのもと、避難所施設の利用計画をつくり、必要な管理を行う。

2 避難生活に必要な設備の調達・管理を行う。

3 危険箇所への対応や、防火対策を行う。

(食料物資班の業務)

第10 食料物資班は、避難所の食料・物資の配給に関することを行う。

2 食料物資班は、公平性の確保に最大限配慮して配給を行う。配給する場合は、委員会の理解と協力を得てから行う。また、特別なニーズがある物資についてなど、特別な要望については個別に処理する。

3 食料・物資は、原則(避難者)組ごとに配付する。

4 食料物資班は、避難者以外の近隣の在宅被災者にも等しく食料を配給する。

5 不要な救援物資が到着した時は、受領を拒否する。

(救護班の業務)

第11 救護班は、怪我や病気の被災者への支援を行う。

2 救護班は、避難所内の子どもの保育、活動の支援を行う。

3 救護班は、屋外避難者や近隣の在宅被災者にも等しく支援を行う。

(要配慮者班の業務)

第12 要配慮者班は、高齢者、障がい者など特別なニーズのある災害時要配慮者への支援を行う。

(衛生班の業務)

第13 衛生班は、トイレ、ごみ、防疫、ペットに関することなどを行う。

2 衛生班は、避難者の当番などの協力を得つつ、毎日、午前.....時、午後.....時及び午後.....時にトイレを清掃する。

3 犬、猫など動物類は、室内以外の別の場所で管理していただく。

(ボランティア班の業務)

第14 ボランティア班は、ボランティア受入れ対応を行う。

2 ボランティアセンター等の連絡・仲介に対応する。

(その他)

第15 この規約にないことは、そのつど、委員会の協議により決定する。

付 則

この規約は、 年 月 日から施行する。

避難所運営委員会及び運営班員名簿

年 月 日 現在

【運営管理責任者】

| | | | | |
|-----|--|----------|-----------|--|
| 会長 | | 市 担当者 | | |
| 副会長 | | | 施設 管理者 | |
| | | | | |
| | | | | |

【運営委員】 (各班長に◎、副班長に○を記入する。)

| 運営班名 | 氏名 | (避難者)組名 | 氏名 | (避難者)組名 |
|-----------------|----|---------|----|---------|
| 総務班 | | | | |
| | | | | |
| 被災者 管理班 | | | | |
| | | | | |
| 情報班 | | | | |
| | | | | |
| 施設管理 班 | | | | |
| | | | | |
| 食料物資 班 | | | | |
| | | | | |
| 救護班 | | | | |
| | | | | |
| 要配慮者 班 | | | | |
| | | | | |
| 衛生班 | | | | |
| | | | | |
| ボラン ティア 班 | | | | |
| | | | | |

派遣職員依頼票

| | |
|-----------------|----------------|
| 発 信 日 時 | 月 日 時 分 |
| 避 難 所 名 | |
| 避 難 所 住 所 | |
| 発 注 依 頼 者 | FAX TEL |
| 依 頼 内 容 | |
| 自 治 体 職 員 関 係 | (業務の内容を具体的に記入) |
| ボ ラ ン テ ィ ア 関 係 | (業務の内容を具体的に記入) |

| | |
|-----------------|------------|
| 発 信 日 時 | |
| 本 部 受 信 者 名 | FAX TEL |
| 回 答 内 容 | |
| 自 治 体 職 員 関 係 | 名派遣できる |
| ボ ラ ン テ ィ ア 関 係 | 名派遣できる |

事務引継票

避難所

年 月 日

| | | |
|-------------|-------|-------|
| 引 継 時 間 | | |
| 引 継 者 | 前 任 者 | 後 任 者 |
| | | |
| 収容者の移動状況 | | |
| 避難者からの要望事項 | | |
| 市の対応状況 | | |
| ボランティアの対応状況 | | |
| 打合せ事項 | | |
| そ の 他 | | |

取材者受付票

| 受付日時 | | 月 | 日 | 時 | 分 | 退所日時 | | 月 | 日 | 時 | 分 |
|------|------------------------|---|---|---|---|-----------------|----------|---|---|---|---|
| 代表者 | 氏名 | | | | | 連絡先 (住所・TEL) | | | | | |
| | 所属 | | | | | | | | | | |
| 同行者 | 氏名 | | | | | 所属 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 取材目的 | <p>※オンエア、記事発表などの予定</p> | | | | | | | | | | |
| | 避難所側付添者氏名 | | | | | | (名刺添付場所) | | | | |
| 特記事項 | | | | | | | | | | | |

※お帰りの際にも必ず受付へお寄り下さい。

外泊届用紙

届け日： 年 月 日

| | | |
|-------------------|---------------------|-------|
| ふりがな 氏名 | | 避難者組名 |
| 外泊期間 | 月 日 ~ 月 日 (計 日間) | 備考 |
| 同行者 | | |
| 緊急の場合の連絡先 (希望者のみ) | | |

郵便物等受取り票

No. _____

避難所名 _____

| No. | 受付 月日 | 宛て名 | 居住組 | 郵便物等の種類 | 受取 月日 | 受取人 |
|-----|----------|-----|-----|---------------------|----------|-----|
| | / | | 組 | 葉書・封書・小包・その他 () | / | |
| | / | | 組 | 葉書・封書・小包・その他 () | / | |
| | / | | 組 | 葉書・封書・小包・その他 () | / | |
| | / | | 組 | 葉書・封書・小包・その他 () | / | |
| | / | | 組 | 葉書・封書・小包・その他 () | / | |
| | / | | 組 | 葉書・封書・小包・その他 () | / | |
| | / | | 組 | 葉書・封書・小包・その他 () | / | |
| | / | | 組 | 葉書・封書・小包・その他 () | / | |
| | / | | 組 | 葉書・封書・小包・その他 () | / | |
| | / | | 組 | 葉書・封書・小包・その他 () | / | |
| | / | | 組 | 葉書・封書・小包・その他 () | / | |
| | / | | 組 | 葉書・封書・小包・その他 () | / | |

- 被災者管理班の担当者は、「受付月日」～「郵便物等の種類」欄に記入します。
- 受取は、原則として各居住組ごとに代表者が取りにくることとし、受取の際は、代表者に「受取月日」と「受取人」欄に記入してもらいます。
- 本人に直接渡す必要がある郵便物等の場合は、被災者管理班の担当者は受け取りに来た居住組の代表者にその旨を伝え、本人に受け取りに来てもらい、「受取月日」と「受取人」欄に記入してもらいます。

ペット登録票

No. _____
 避難所名 _____

| No. | 飼育者 | | 登録日 | 退所日 | 種類 | 性別 | 体格 | 毛色 | ペット名 |
|-----|-----|--|-----|-----|----|---------------|----|----|------|
| | 氏名 | | | | | オス ・ メス | | | |
| | 住所 | | | | | | | | |
| | 電話 | | | | | | | | |
| | 氏名 | | | | | オス ・ メス | | | |
| | 住所 | | | | | | | | |
| | 電話 | | | | | | | | |
| | 氏名 | | | | | オス ・ メス | | | |
| | 住所 | | | | | | | | |
| | 電話 | | | | | | | | |
| | 氏名 | | | | | オス ・ メス | | | |
| | 住所 | | | | | | | | |
| | 電話 | | | | | | | | |
| | 氏名 | | | | | オス ・ メス | | | |
| | 住所 | | | | | | | | |
| | 電話 | | | | | | | | |
| | 氏名 | | | | | オス ・ メス | | | |
| | 住所 | | | | | | | | |
| | 電話 | | | | | | | | |
| | 氏名 | | | | | オス ・ メス | | | |
| | 住所 | | | | | | | | |
| | 電話 | | | | | | | | |
| | 氏名 | | | | | オス ・ メス | | | |
| | 住所 | | | | | | | | |
| | 電話 | | | | | | | | |
| | 氏名 | | | | | オス ・ メス | | | |
| | 住所 | | | | | | | | |
| | 電話 | | | | | | | | |
| | 氏名 | | | | | オス ・ メス | | | |
| | 住所 | | | | | | | | |
| | 電話 | | | | | | | | |

ボランティア受付票

No.

| | | | |
|-----|---|---|---|
| 受付日 | 年 | 月 | 日 |
|-----|---|---|---|

| |
|------|
| 避難所名 |
|------|

| No. | 氏名・住所・電話 | | | 性別 | 職業 | 過去のボランティア経験 |
|-----|----------|--|--|-----|----|--------------|
| | 氏名 | | | 男・女 | | 有・無 活動内容) |
| | 住所 | | | | | |
| | 電話 | | | | | |
| | 氏名 | | | 男・女 | | 有・無 活動内容) |
| | 住所 | | | | | |
| | 電話 | | | | | |
| | 氏名 | | | 男・女 | | 有・無 活動内容) |
| | 住所 | | | | | |
| | 電話 | | | | | |
| | 氏名 | | | 男・女 | | 有・無 活動内容) |
| | 住所 | | | | | |
| | 電話 | | | | | |
| | 氏名 | | | 男・女 | | 有・無 活動内容) |
| | 住所 | | | | | |
| | 電話 | | | | | |
| | 氏名 | | | 男・女 | | 有・無 活動内容) |
| | 住所 | | | | | |
| | 電話 | | | | | |
| | 氏名 | | | 男・女 | | 有・無 活動内容) |
| | 住所 | | | | | |
| | 電話 | | | | | |
| | 氏名 | | | 男・女 | | 有・無 活動内容) |
| | 住所 | | | | | |
| | 電話 | | | | | |
| | 氏名 | | | 男・女 | | 有・無 活動内容) |
| | 住所 | | | | | |
| | 電話 | | | | | |